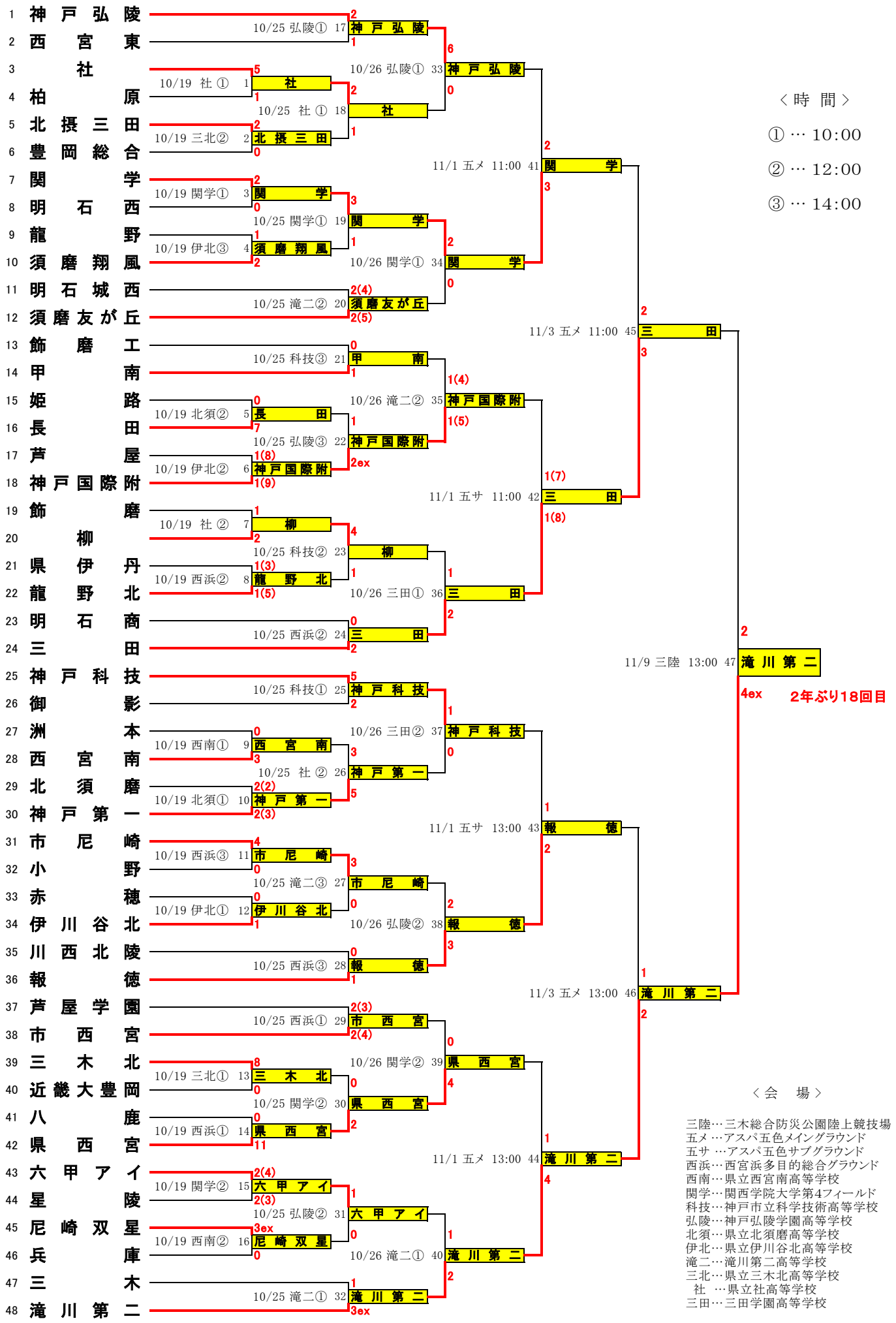
平成２６年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会
兼 第93回全国高等学校サッカー選手権大会兵庫県予選



公 式 記 録

平成26年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会　決 勝 【 47 】

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日 時	2014 年 11 月 9 日 (日) 13 : 05 キックオフ			会 場	三木総合防災公園陸上競技場		
天 候	雨	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー	状 態	良好
試合形式	80 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有						
運営責任者	辺見 康裕	会場主任	堀口 泰司	記 録	田村 孝次 ／ 石塚 健二 ／ 後藤 大輔	観 衆	3,500 人
主 審	野村 修	副審1	前田 晃男	副審2	麻植 拓海	第4の審判員	小川 耕司

チーム名			チーム名	
三田学園高校	2	4	滝川第二高校	延kick off kick off

0	前半	1	
2	後半	1	
0	延前	2	
0	延後	0	
	PK戦		

選手番号 ○× 先 PK戦

PK戦 選手番号 先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選 手 名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選 手 名	(学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					高見 英佑	2 年	1	GK	GK	1	勝本 絢介	3 年					分	
	分					山下 浩平	3 年	2	DF	DF	14	稲積 大介	2 年		2			分	
	分			2**		中村 圭一	3 年	(3)	DF	DF	2	鎌田 晃企	3 年	1＊				分	
	分					森本 実言	2 年	4	DF	DF	18	高原 昴兵	3 年			1*		分	
	分					中村 暉	3 年	5	DF	DF	4	生藤 弘樹	3 年					69 分	
	68 分				1	佐野 成	2 年	6	MF	MF	20	数田 悠大	2 年					HT 分	
	分				2	加藤 航平	2 年	7	MF	MF	10	千葉 涼介	3 年		2			分	
	分				1	飯尾 恭平	3 年	9	MF	MF	7	田中 聖也	2 年	1				分	
	89 分				1	大迫 力	3 年	11	MF	MF	11	横浪 直弥	2 年	1	1		1	分	
	65 分				1	井上 聡	3 年	10	FW	FW	24	松山 大成	3 年	2				98 分	
	54 分			1	2	吉岡 晟弥	2 年	18	FW	FW	(25)	八木 脩斗	3 年	1				49 分	
	分					瀬尾 光宏	1 年	12	GK	GK	12	武政 裕也	3 年					分	
	分					藤原 優希	3 年	15	DF	DF	28	倉本 頌太郎	3 年					分	4
	分					足立 泰	1 年	22	DF	DF	6	藤原 駿太郎	3 年					分	
	分					上村 郁也	3 年	8	MF	DF	3	谷田 想太郎	2 年					分	
11	分					谷山 義人	3 年	14	MF	MF	15	馬場 雄大	2 年					分	
	分					西森 大地	3 年	16	MF	MF	16	向野 翼	2 年					分	
6	分					小堂 安沙人	2 年	20	MF	MF	9	持井 響太	1 年		2*		1	分	20
18	分					坂井 優太	2 年	24	FW	FW	8	高尾 健太	3 年			1*		分	25
10	分					菅村 季樹	1 年	28	FW	FW	5	筒井 要	3 年					分	24

時 間	警・退	No.	氏 名	事 由
分				
分				
分				
分				
分				
分				

	合 計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合 計
	11	0	0	3	8	シュート	6	6	2	2	16
	21	3	2	8	8	ＧＫ	7	3	1	0	11
	6	1	0	1	4	ＣＫ	1	3	2	5	11
	17	1	4	6	6	直接ＦＫ	6	7	1	1	15
	3	0	1	1	1	間接ＦＫ	0	1	0	0	1
	0	0	0	0	0	ＰＫ	0	0	0	0	0

時 間	警・退	No.	氏 名	事 由
55 分	警	4	生藤 弘樹	反ス
分				
分				
分				
分				
分				

［警告事由］ 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］ 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警２

得点経過

時 間	チ ー ム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
32 分	滝川第二	2	鎌田	0 － 1	右 CK 10 ∩ 中央 × 2 S
55 分	滝川第二	9	持井	0 － 2	右 11 ～ → 中央 24 ～ → 8 → 9 S
69 分	三田学園	3	中村	1 － 2	中央 FK 4 ∩ 中央 9 ∩ 3 ～ S
72 分	三田学園	3	中村	2 － 2	右 CK 20 ∩ 中央 3 HS
83 分	滝川第二	18	高原	2 － 3	右 CK 10 ∩ 中央 × 18 S
90+1 分	滝川第二	8	高尾	2 － 4	左 9 → 中央 24 → 8 S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者 所 属 【 加古川北・葺合 】 氏 名 【 井上・谷 】

両チーム４－４－２の布陣で試合は開始する。立ち上がり、互いにダイレクトプレーを意識しDFラインのウラを狙うロングパスを多用するが、滝二②鎌田、三田③中村を中心としたDFラインの集中力は高く、効果的な崩しまでには至らない。球際の強さ、攻守の切り替えの早さにより、互いに主導権を握れず、緊迫した展開となるが、滝二は最初のCKのこぼれを②鎌田が決め、前半を１－０で折り返す。後半に入り⑨持井⑧高原と立て続けに選手交代をして２点目を狙う滝二が優勢に試合を進める。交替が功を奏し、右サイドからのクロスを24松山が巧みなターンからシュートし、こぼれたところを⑨持井が冷静に決め２－０とする。その後も両チームともダイレクトプレーを意識し縦に早いパスが多い展開となる。そのような中、三田はセットプレーをものにする。FKからのこぼれ球をボレーで③中村が決めると、さらに３分後、CKを再び③中村がヘディングシュートで得点し、同点となり延長戦に入る。延長開始早々、滝二のCKがこぼれたところ、⑱高原がボレーを決め勝ち越しに成功する。三田は③中村を前線にあげたり、前線の選手を増やしたりして戦術を変え攻撃するが、最後まで走力の落ちない滝二に対して追加点を許してしまう。両チームとも力を出し尽くし、兵庫県の代表を決める決勝戦にふさわしい好ゲームであった。

［備 考］